

令和8年4月8日（水）始業式

皆さん、おはようございます。令和8年度が始まりました。

皆さんは、学年が一つ上がり、それぞれまた新しい気持ちで登校してきたことと思います。本年度も、伊予農生としての自覚と誇りをもって、勉強に部活動に実習に励んでください。

それでは、新年度にあたり、皆さんに二つのことをお話ししたいと思います。

一つ目は、新学期なので、新しい自分を見つけたいということです。1、2年生の時の自分を少しだけ変えることができる節目です。例えば、朝起きて、家族に少しだけ大きな声で挨拶するとか、今年度は皆勤賞を目指してみようとか、そういった少しだけ「新しい自分」になってみましょう。少しだけということがポイントです。「あれもしたい、これもしなければと思えば、肩の荷が重く、しんどいものです。1日の5分だけでもいいので、昨年と違った自分になることを考えてみましょう。

二つ目は、伊予農生として、何をなすべきかを考えて、有意義な伊予農生活を送ってほしいとい

うことです。

皆さんは、1年、もしくは2年間、伊予農業高校で普通科高校とは全く違う授業を受けてきました。生命の大切さだけでなく、汗を流す尊さ、食べ物の有難さ、地域の人とのふれあいの中でコミュニケーション能力の大切さを学んできたはずです。

もしクラス内で困っている人がいたら優しく手を伸ばす勇気や、相手を思いやる行動、言動は伊予農生であれば、必ず行動に移せるはずです。

農業高校で学ぶ意義を普段の高校生活を通して学んで欲しいと思います。

午後から入学式が行われますが、過去9年間で最も多い233名が入学します。

全校生徒 621 名で令和8年度のスタートが有意義に切れ、充実した1学期となることを祈念して、式辞とします。